



地域の宝 磨き広めて 岩手の未来に貢献

林業普及現地情報
2026-6号（通算565号）
令和8年10月8日
盛岡広域振興局林務部
記述者 後藤幸広

「動物が暮らす森の公園 ～ZOO っと一緒に森づくり～」の開催について

1 はじめに

令和8年9月27日（日）、もりおか自然共生の森林づくり実行委員会※が主催する森林体験イベントが開催されました。

本イベントは今年で3年目を迎え、森林整備を通じて人と自然が共生する里山のモデルづくりを目的として、盛岡市動物公園 ZOOMO を会場に実施しているものです。

当日は親子20名が参加し、森林や野生動物について楽しく学びながら、実際の森林整備や自然観察を体験しました。

2 イベント内容

(1) 間伐見学

はじめに森林と動物の関わりについて学ぶ紙芝居を鑑賞し、森林整備が野生動物の生息環境や生態系にどのような影響を与えるのかを学びました。その後、園内の森林において、広葉樹の伐採作業を見学しました。大きな木が安全に伐採される様子に、子どもたちからは驚きの声が上がりました。伐採後は、30cm 程度に玉切りした丸太を薪用として集積する作業を体験し、森林資源を無駄なく活用することの大切さを学びました。



紙芝居を鑑賞する様子

(2) イヌワシの博士になろう

園内で飼育されているニホンイヌワシを見学した後、ZOOMO 職員からイヌワシの生態や特徴、森林との関わりについて説明を受けました。

その後、イヌワシの羽を題材とした羽パズルに挑戦し、楽しみながら理解を深めました。

子どもたちは熱心に話を聞き、普段触れる機会のない希少な猛禽類に興味を持つ様子が見られました。



イヌワシ見学（上）・羽パズルの様子（下）

3 おわりに

今回のイベントを通じて、参加者は森林整備の重要性や森林と野生動物とのつながりについて理解を深めることができました。

今後も、森林と野生動物との関わりを通じて自然への理解を学べる機会を提供し、人と自然が共生する里山づくりの取組を継続していきます。

※もりおか自然共生の森林づくり実行委員会の構成メンバー

（株）もりおかパークマネジメント、岩手県森林組合連合会、盛岡広域森林組合、岩手県林業団体青年部連絡協議会、盛岡市林政課、盛岡広域振興局林務部